記者発表資料

水資源機構

令和７年９月２５日
独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社 淀川本部
木津川ダム総合管理所

渇水対策支部の解散について
（高山ダム管理所）

独立行政法人水資源機構は、渇水対策を適切かつ円滑に行うことを目的として、８月７日に関西・吉野川支社淀川本部及び木津川ダム総合管理所に渇水対策本部を、高山ダム管理所に同支部を設置、９月２日に青蓮寺ダムに渇水対策支部を設置しました。また、その後も河川の必要水量を確保するため、ダムに貯留している水を継続的に放流してきました。

９月５日の台風１５号によるまとまった降水や断続的な降水等により、高山ダムの貯水率が平年値である９０％程度まで回復したことから、高山ダム管理所に設置していた渇水対策支部を９月24日９時に解散しましたのでお知らせします。

なお、青蓮寺ダムの貯水率は平年値を下回っていることから、引き続き、渇水対策本部・支部において適切な渇水対応を行ってまいります。限られた水資源を有効に活用するため、節水にご理解とご協力をお願いします。

発表記者クラブ：近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ 、大阪市政記者クラブ、三重県政記者クラブ、名張市政記者クラブ

お問合わせ先 ：（渇水対策支部の設置に関すること）
関西・吉野川支社 淀川本部 施設管理課長 尾島（おじま）〇
総務課長 横江（よこえ）
電話：０６－６７６３－５１８２（代表）

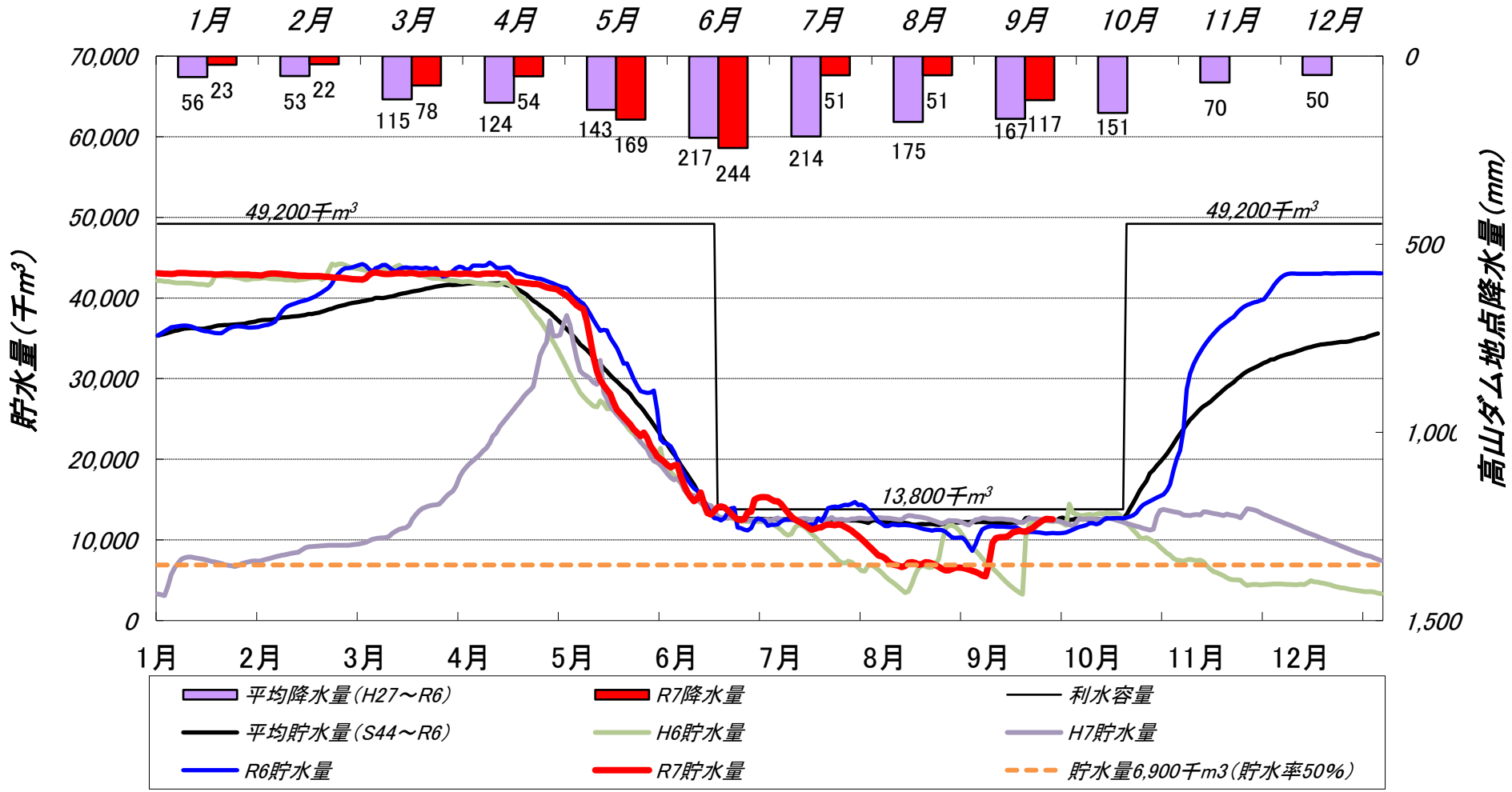
（青蓮寺ダムに関すること）
木津川ダム総合管理所 管理課長 常松（つねまつ）〇
副所長 小林（こばやし）
電話：０５９５－６４－８９６１（代表）

（ 参 考 資 料 ）

令和7年　高山ダム貯水量曲線

令和7年9月24日現在

1月-9月 平均降水量（ダム地点）　1,264 mm
1月-9月 R7降水量（ダム地点）　809 mm
※9月の降水量は9/24時点まで



（ 参 考 資 料 ）

木津川ダム総合管理所管内各ダムの貯水量及び貯水率

令和7年9月24日 現在

ダム名	利水容量（千m3）	貯水量（千m3）	貯水率	平年の貯水率
高山ダム	13,800	12,556	91.0%	89.8%
青蓮寺ダム	15,400	13,787	64.5%	94.3%
室生ダム	6,550	6,370	97.3%	87.3%
布目ダム	9,000	8,300	92.2%	93.7%
比奈知ダム	9,400	5,784	61.5%	96.6%
川上ダム	14,800	11,694	79.0%	103.1%

※貯水量・貯水率は当該日の日平均値。

※平年の貯水率は、各ダムの管理開始から令和6年までの平均値。

高山ダム　渇水前後の状況

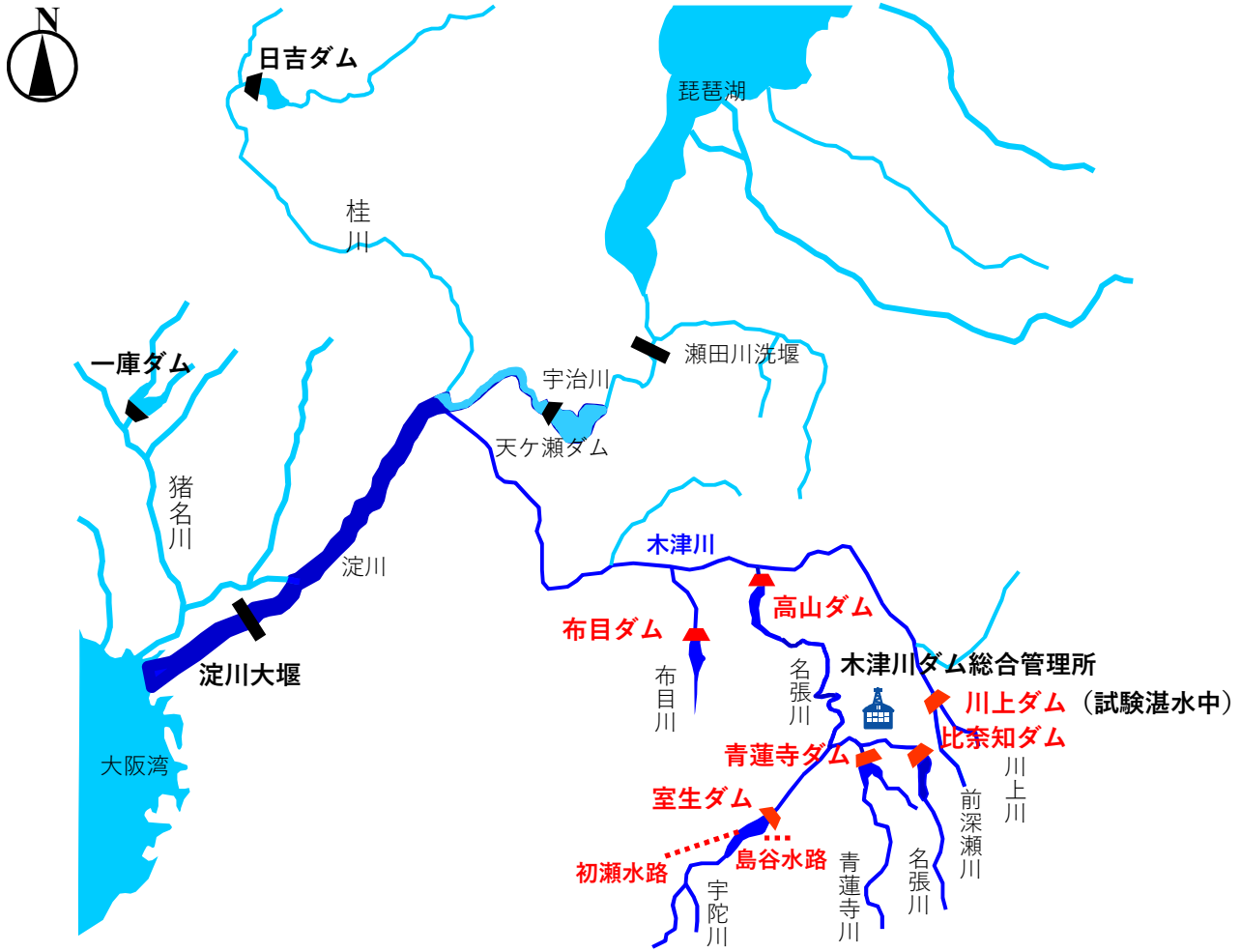
約６ｍ
回復

渇水時の貯水位状況
（令和7年9月4日　標高110.21m　貯水率39.9%）

回復後の貯水位状況
（令和7年9月23日　標高116.12m　貯水率91.2%）

（ 参 考 資 料 ）

木津川ダム総合管理所の概要



【布目ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷ
堤体積：約３３１千m³
堤　　高：７２．０m
堤頂長：３２２．０m
流域面積：７５km²
湛水面積：０．９５km²
管理開始：平成４年４月
所在地：奈良県奈良市

【室生ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷ
堤体積：約１５３千m³
堤　　高：６３．５m
堤頂長：１７５．０m
流域面積：１６９km²
（直接１３６ km²、間接３３km²）
湛水面積：１．０５km²
管理開始：昭和４９年４月
所在地：奈良県宇陀市

【青蓮寺ダム諸元】
型式：アーチ式コンクリートダム
目的：ＦＮＡＷＰ
堤体積：約１７５千m³
堤　　高：８２．０m
堤頂長：２７５．０m
流域面積：１００．０km²
湛水面積：１．０４km²
管理開始：昭和４５年７月
所在地：三重県名張市

【高山ダム諸元】
型式：アーチ重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷＰ
堤体積：約２１４千m³
堤　　高：６７．０m
堤頂長：２０８．７m
流域面積：６１５．０km²
湛水面積：２．６km²
管理開始：昭和４４年８月
所在地：京都府相楽郡南山城村

【川上ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷ
堤体積：約４５６．０千m³
堤　　高：７０．５m
堤頂長：３３４．０m
流域面積：５４．７km²
湛水面積：１．０４km²
管理開始：令和５年４月
所在地：三重県伊賀市

【比奈知ダム諸元】
型式：重力式コンクリートダム
目的：ＦＮＷＰ
堤体積：約４３０．０千m³
堤　　高：７０．５m
堤頂長：３５５．０m
流域面積：７５．５km²
湛水面積：０．８２km²
管理開始：平成１１年４月
所在地：三重県名張市

記号	目的
F	洪水調節
N	流水の正常な機能の維持
A	かんがい用水
W	水道用水
P	発電

高山ダムの概要

■ダムの諸元

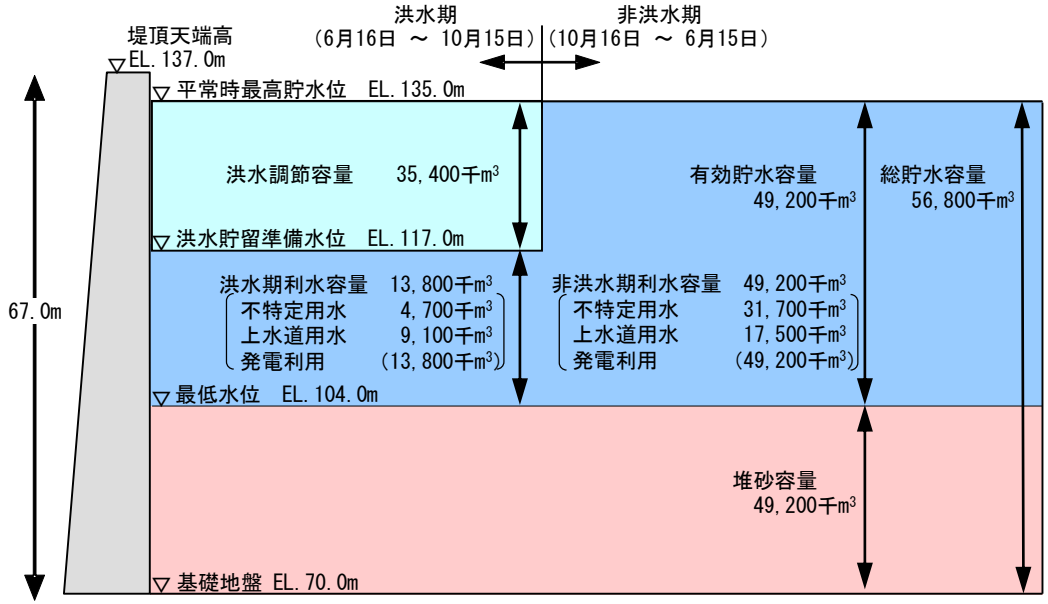
ダム型式　：　アーチ重力式コンクリートダム
堤 体 積　：　約213.9千m^3
堤　　高　：　67.0m
堤 頂 長　：　208.7m
湛水面積　：　2.6km^2
流域面積　：　615.0km^2
管理開始　：　昭和44年8月

■ダムの目的

1. 洪水調節
　下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画高水流量3,400m^3/sのうち1,600m^3/sをダムに貯留し、1,800m^3/sをダムから放流する。

2. 流水の正常な機能の維持
　下流河川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持を図る。

3. 水道用水
　水道用水として阪神地区に最大5.0m^3/sを供給する。

4. 発電
　関西電力が設置した高山発電所で、最大出力6,000kWの発電を行う。（最大使用水量14m^3/s）

■貯水池容量配分図